

令和2(2020)年度 第3回

とちぎネットアンケート結果報告書

調査項目

使い捨てプラスチック製品の使用削減

(栃木県環境森林部廃棄物対策課)



令和2(2020)年 月

栃木県県民生活部広報課

目次

I 概要	-----	1
II 調査結果	-----	3

I 概要

1 調査目的

令和元(2019)年8月に実施した県と県内全市町による「栃木からの森川海湖プラごみゼロ宣言」、令和2(2020)年3月に施行された「栃木県プラスチック資源循環推進条例」を踏まえ、使い捨てプラスチック製品の使用削減等の取組を一層推進する必要があることから、県民の使い捨てプラスチック製品に関する意識や使用削減等に関する行動の実践状況を把握するため、アンケート調査を実施しました。

アンケート結果については、使い捨てプラスチック製品の使用削減等に資する施策を検討するための基礎資料として活用します。

2 調査設計

(1) 調査対象者

とちぎネットアンケート協力者(令和2(2020)年度第3回アンケート対象者) 382名

(2) 調査方法

電子メールによる配布及び電子申請による回答

(3) 調査期間

令和2(2020)年6月9日～6月22日

3 回収結果

とちぎネットアンケート協力者(令和2(2020)年度第3回アンケート対象者) 382名中237名が回答

回収率 62%

男女別回答者内訳

区分	回答者数(人)	構成比(%)
男性	135	57.0
女性	102	43.0
全体	237	100.0

年代別回答者内訳

区分	回答者数(人)	構成比(%)
10代	1	0.4
20代	5	2.1
30代	22	9.3
40代	54	22.8
50代	48	20.3
60代	52	21.9
70代以上	55	23.2
全体	237	100.0

地域別回答者内訳

区分	回答者数(人)	構成比(%)
県央地域	115	48.5
県南地域	60	25.3
県北地域	62	26.2
全体	237	100.0

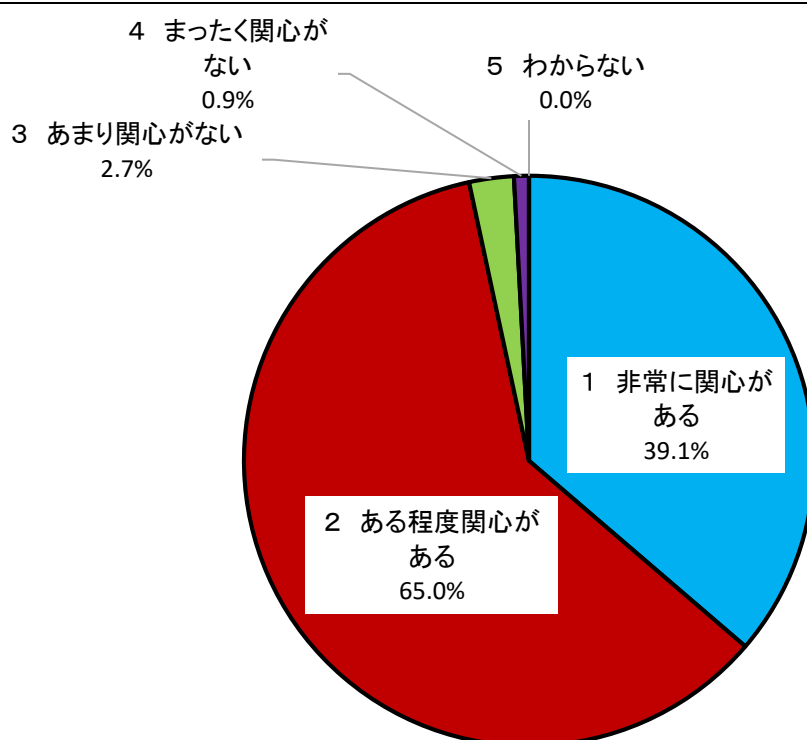
4 報告書の見方

- (1) 本文に使われる「n」は、各設問に対する回答者数です。
- (2) 百分率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しました。そのため、単数回答(1つだけ選ぶ設問)の百分率(%)の合計が100.0%にならない場合があります。
- (3) 複数回答(2つ以上選ぶことができる設問)は、百分率(%)の合計が100.0%を超える場合があります。
- (4) 図表では、スペースの都合等により回答選択肢を省略して表記している場合があります。

II 調査結果

【問1】あなたは、プラスチックごみによる海の汚染などのプラスチックごみ問題に関心がありますか。この中から1つだけお答えください。(n=237)

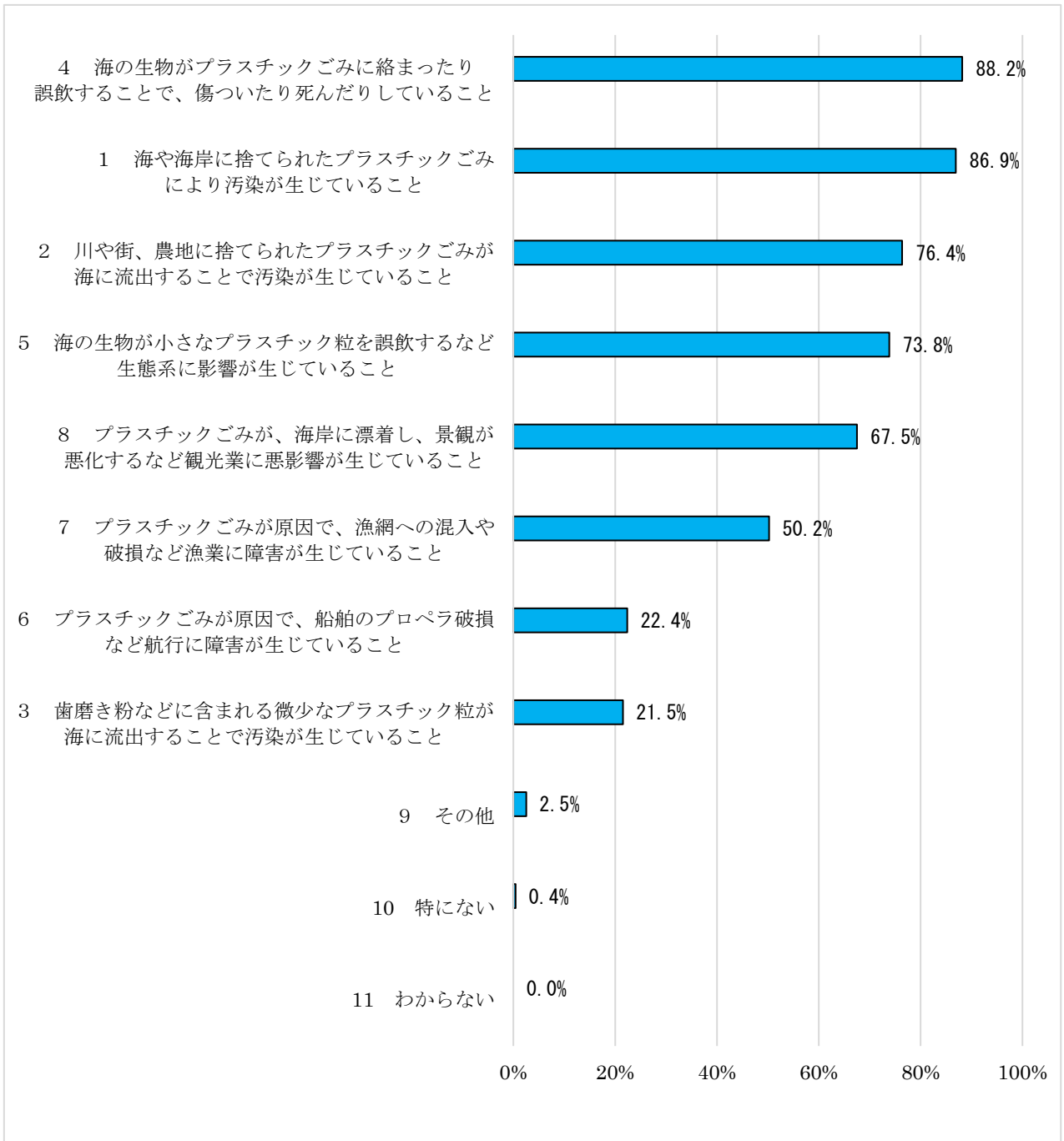
1 非常に関心がある	39.1%
2 ある程度関心がある	65.0
3 あまり関心がない	2.7
4 まったく関心がない	0.9
5 わからない	0.0



【問2】あなたは、プラスチックごみによる海の汚染について、どのようなことを知っていますか。知っていることを、この中からいくつでもあげてください。

(n=237)

1	海や海岸に捨てられたプラスチックごみにより汚染が生じていること	86.9%
2	川や街、農地に捨てられたプラスチックごみが海に流出することで汚染が生じていること	76.4
3	歯磨き粉などに含まれる微少なプラスチック粒が海に流出することで汚染が生じていること	21.5
4	海の生物がプラスチックごみに絡まったり誤飲することで、傷ついたり死んだりしていること	88.2
5	海の生物が小さなプラスチック粒を誤飲するなど生態系に影響が生じていること	73.8
6	プラスチックごみが原因で、船舶のプロペラ破損など航行に障害が生じていること	22.4
7	プラスチックごみが原因で、漁網への混入や破損など漁業に障害が生じていること	50.2
8	プラスチックごみが、海岸に漂着し、景観が悪化するなど観光業に悪影響が生じていること	67.5
9	その他	2.5
10	特にない	0.4
11	わからない	0.0

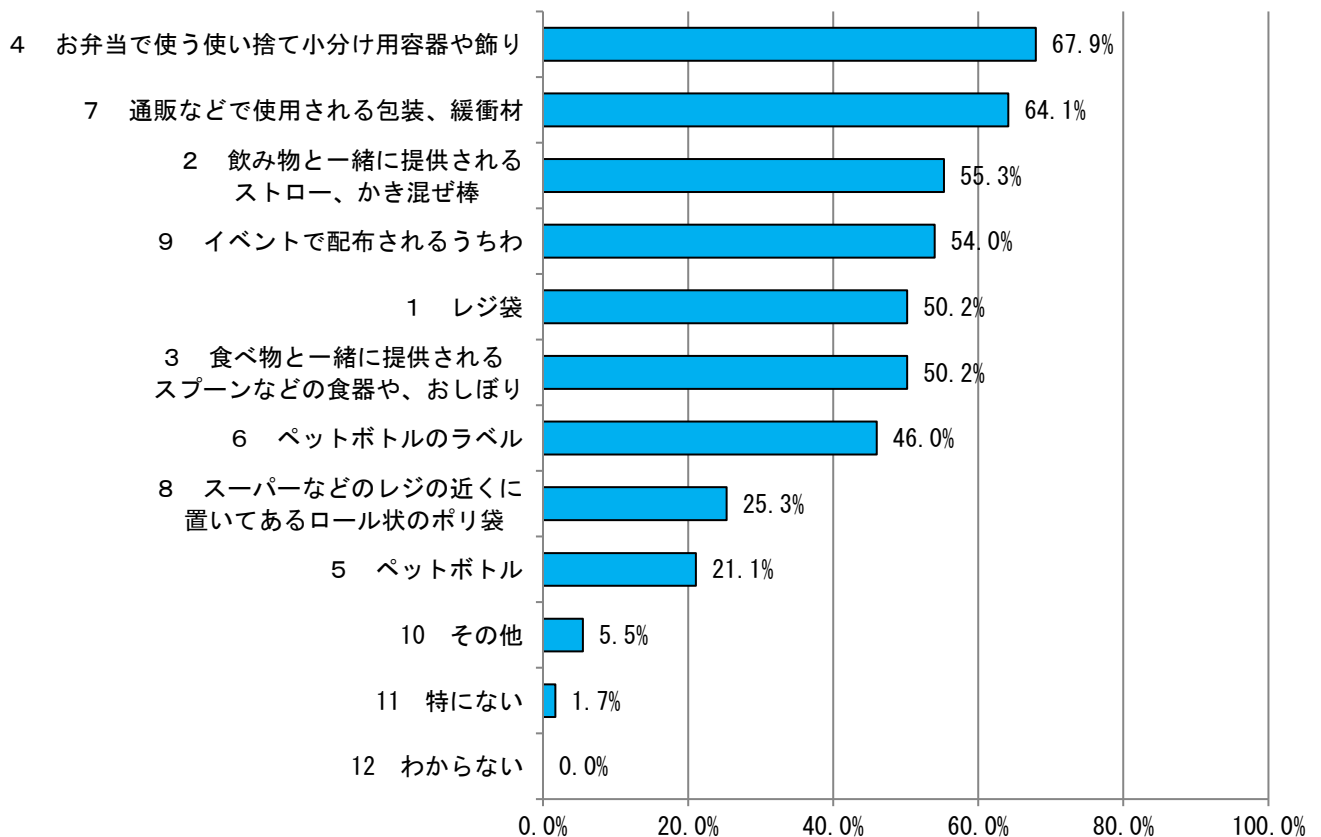


[その他の主な意見]

- ・ マイクロプラスチックによる人体への影響【2名】
- ・ プラスチック粒の生物による誤飲【2名】

【問3】あなたは、プラスチックを使用した様々な商品やサービスの中で、過剰だと思うものはありますか。この中からいくつでもあげてください。(n=237)

1 レジ袋	50.2%
2 飲み物と一緒に提供されるストロー・かき混ぜ棒	55.3
3 食べ物と一緒に提供されるスプーンなどの食器や、おしぼり	50.2
4 お弁当で使う使い捨て小分け用容器や飾り	67.9
5 ペットボトル	21.1
6 ペットボトルのラベル	46.0
7 通販などで使用される包装、緩衝材	64.1
8 スーパーなどのレジの近くに置いてあるロール状のポリ袋	25.3
9 イベントで配布されるうちわ	54.0
10 その他	5.5
11 特にない	1.7
12 わからない	0.0

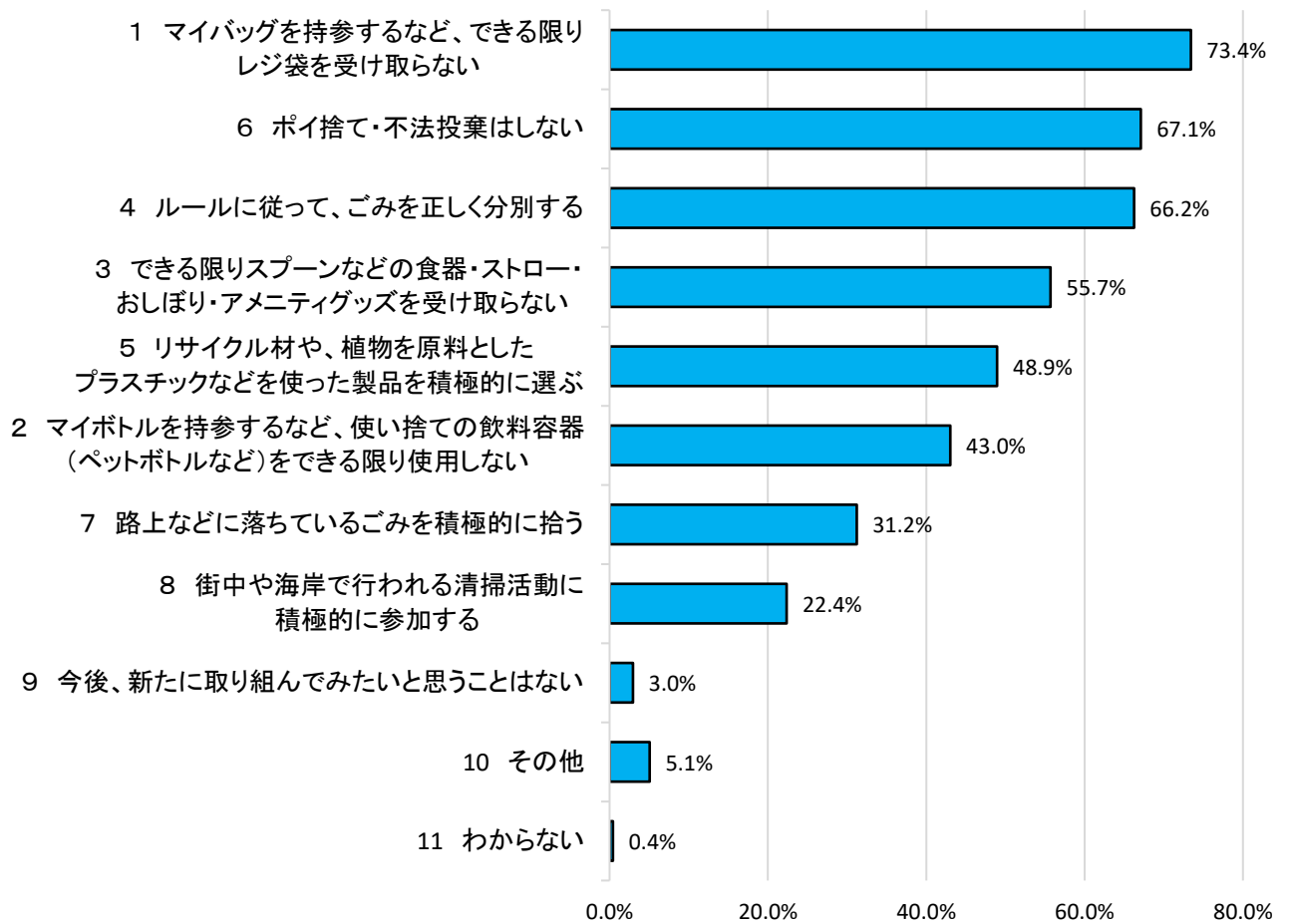


[その他の主な意見]

- ・ 食品のトレイ【6名】
- ・ お菓子や食品の個包装【2名】

【問4】プラスチックごみ問題を悪化させないために、今後どのようなことに取り組んでいきたいと思いませんか。現在、心がけていないことで、今後、新たに取り組んでみたいことを、この中からいくつでもあげてください。(n=237)

1	マイバッグを持参するなど、できる限りレジ袋を受け取らない	73.4%
2	マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器（ペットボトルなど）をできる限り使用しない	43.0
3	できる限りスプーンなどの食器・ストロー・おしぼり・アメニティグッズを受け取らない	55.7
4	ルールに従って、ごみを正しく分別する	66.2
5	リサイクル材や、植物を原料としたプラスチックなどを使った製品を積極的に選ぶ	48.9
6	ポイ捨て・不法投棄はしない	67.1
7	路上などに落ちているごみを積極的に拾う	31.2
8	街中や海岸で行われる清掃活動に積極的に参加する	22.4
9	今後、新たに取り組んでみたいと思うことはない	3.0
10	その他	5.1
11	わからない	0.4

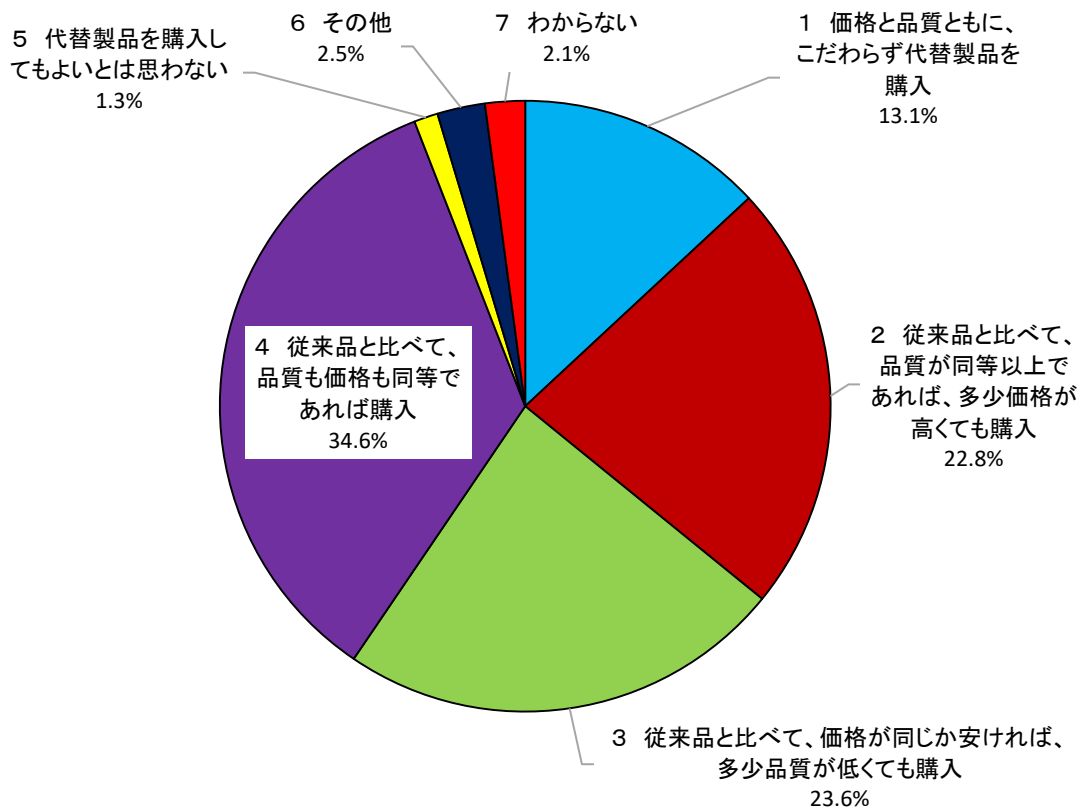


[その他の主な意見]

- ・ プラスチックを含めごみ問題に興味を持つ。
- ・ ペットボトルやリサイクル可能なプラスチックは必ずリサイクル場所に持参する。

【問5】あなたは普段の買い物の際、プラスチック製の容器・包装・製品について、どのような条件が合えば、リサイクル製品や植物を原料とした植物由来プラスチック、微生物によって分解される性質をもつ生分解性プラスチック、紙などの素材を使用した代替製品を購入してもよいと思いますか。価格・品質などの条件のうち、あなたのお考えに最も近いものを1つだけ選んでください。
(n=237)

1	価格と品質ともに、こだわらず代替製品を購入	13.1%
2	従来品と比べて、品質が同等以上であれば、多少価格が高くても購入	22.8
3	従来品と比べて、価格が同じか安ければ、多少品質が低くても購入	23.6
4	従来品と比べて、品質も価格も同等であれば購入	34.6
5	代替製品を購入してもよいとは思わない	1.3
6	その他	2.5
7	わからない	2.1

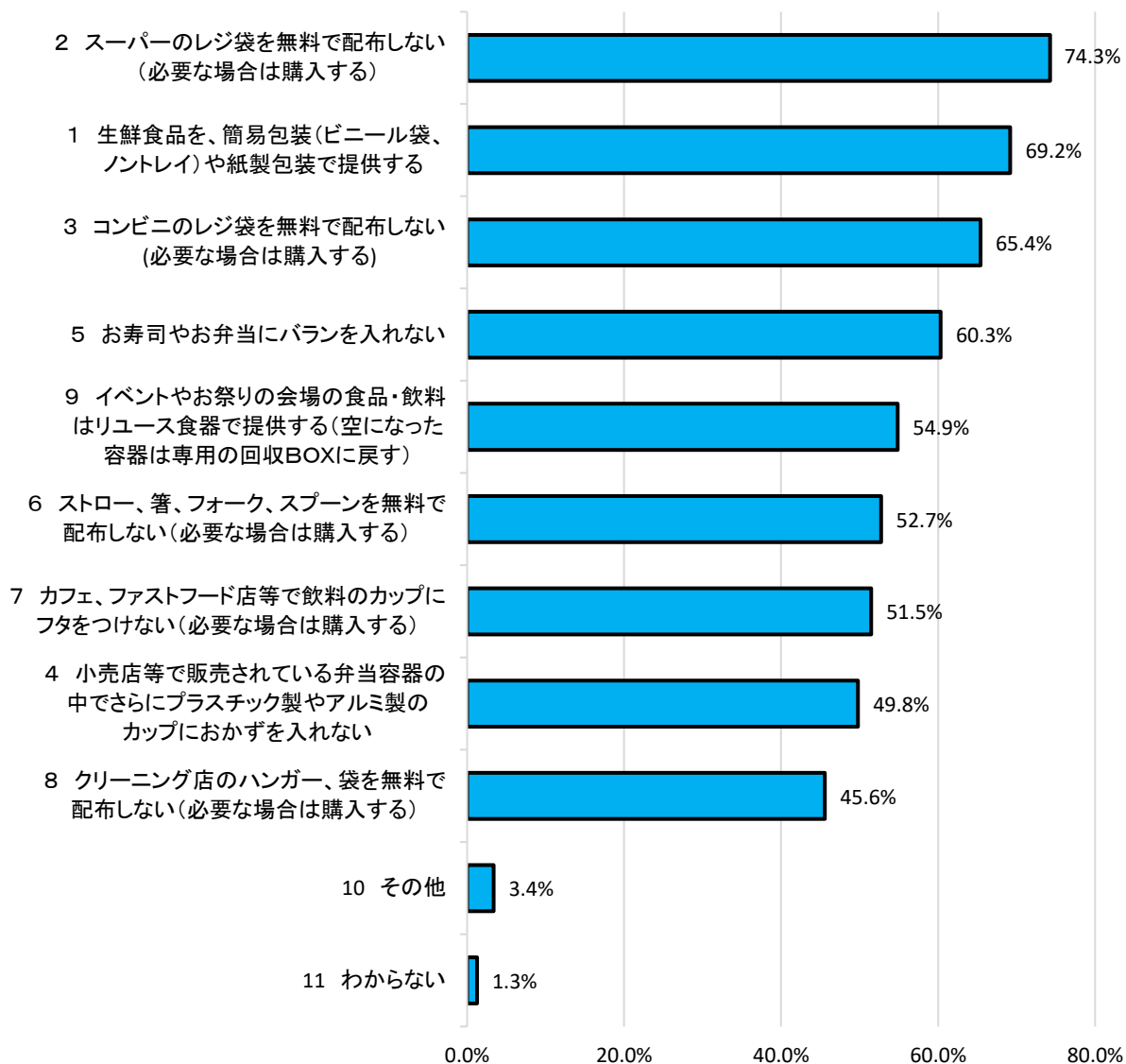


[その他の主な意見]

- ・ マイバッグやマイボトル、量り売りなどが普及し、できるだけごみを出さない、モノを大切に暮らすようにしたほうがいい。

【問6】プラスチックを利用した各種サービスに関し、事業者が進めていくべき・あなたが協力できると思う取組をいくつか選んでください。(n=237)

1	生鮮食品を、簡易包装（ビニール袋、ノントレイ）や紙製包装で提供する	69.2%
2	スーパーのレジ袋を無料で配布しない（必要な場合は購入する）	74.3
3	コンビニのレジ袋を無料で配布しない（必要な場合は購入する）	65.4
4	小売店等で販売されている弁当容器の中でさらにプラスチック製やアルミ製のカップにおかずを入れない	49.8
5	お寿司やお弁当にバランを入れない	60.3
6	ストロー、箸、フォーク、スプーンを無料で配布しない（必要な場合は購入する）	52.7
7	カフェ、ファストフード店等で飲料のカップにフタをつけない（必要な場合は購入する）	51.5
8	クリーニング店のハンガー、袋を無料で配布しない（必要な場合は購入する）	45.6
9	イベントやお祭りの会場の食品・飲料はリユース食器で提供する（空になった容器は専用の回収BOXに戻す）	54.9
10	その他	3.4
11	わからない	1.3

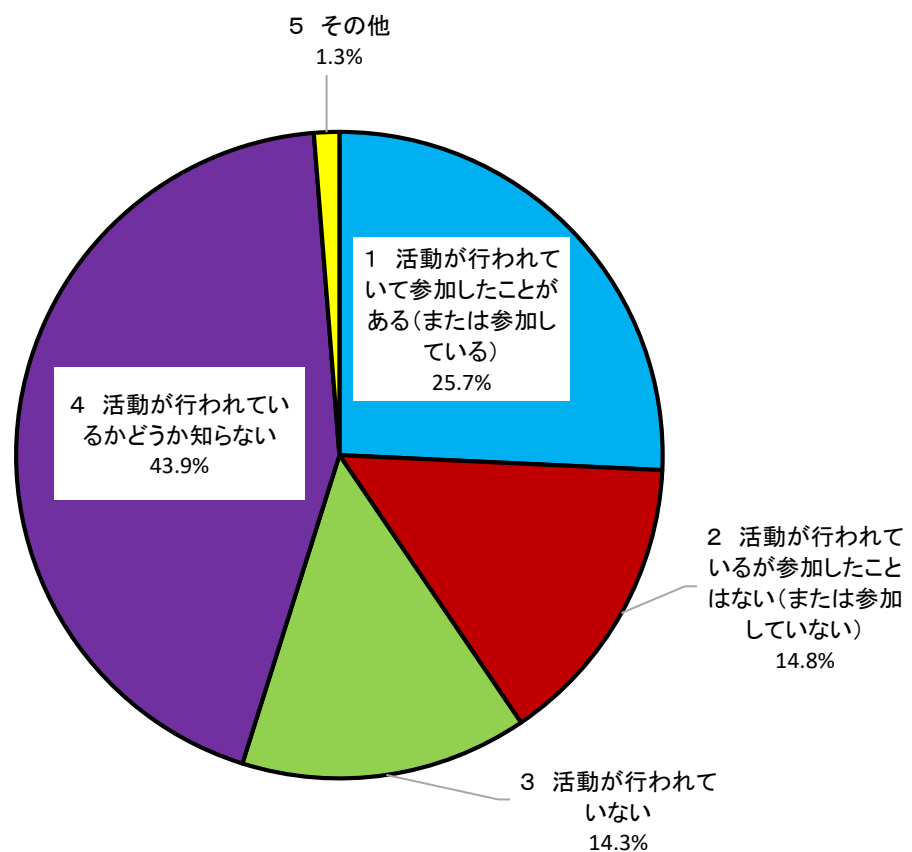


[その他の主な意見]

- ・ 消費者が容器を持参して購入できる量り売りの推進。【3名】

【問7】 あなたがお住まいの地域、または近くの地域では、「ごみを減らす活動」が行われますか。次の中から1つ選んでください。(n=237)

1	活動が行われていて参加したことがある(または参加している)	25.7%
2	活動が行われているが参加したことはない(または参加していない)	14.8
3	活動が行われていない	14.3
4	活動が行われているかどうか知らない	43.9
5	その他	1.3

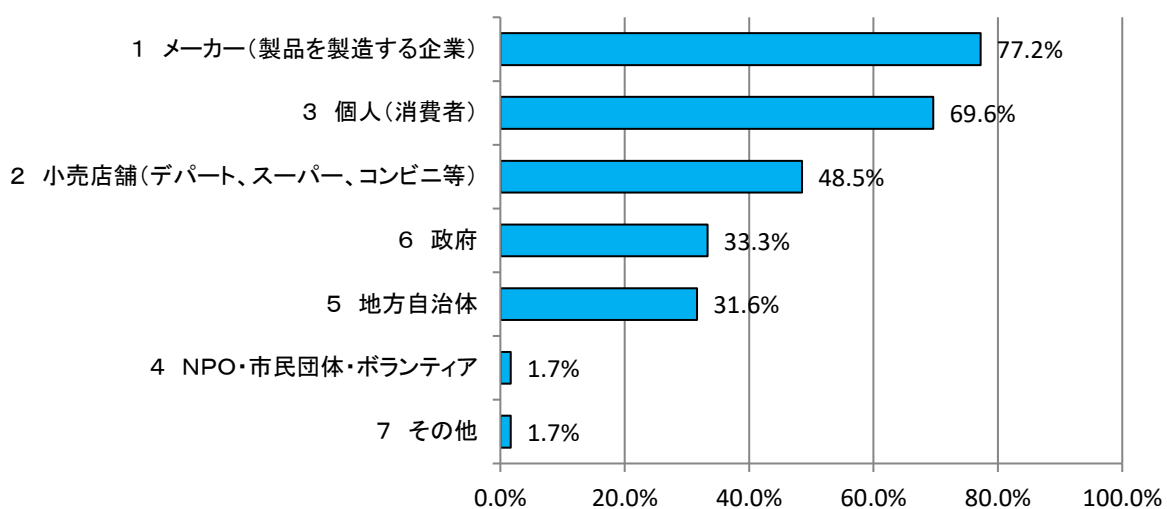


[その他の主な意見]

- 学校での教育の一環としてごみ拾いに参加したことがある。

【問8】あなたは、海洋ごみ（海ごみ）の削減にあたっては、誰の（どこの）取組が重要だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。（n=237）

1	メーカー（製品を製造する企業）	77.2%
2	小売店舗（デパート、スーパー、コンビニ等）	48.5
3	個人（消費者）	69.6
4	NPO・市民団体・ボランティア	1.7
5	地方自治体	31.6
6	政府	33.3
7	その他	1.7



[その他の主な意見]

- ・ 誰かでなく全員で取り組んでいかないとプラスチックごみを減らすのは難しい。